



神谷 未穂 Miho KAMIYA：ヴァイオリン

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学を首席で卒業。文化庁派遣芸術家在外研修員として、また、安田生命クオリティオブライフ文化財団、ロームミュージックファンデーションの奨学金を得、ハノーファー音楽大学に留学。同大学を最優秀にて首席卒業。ドイツ国家演奏家資格を取得。さらに、パリ国立高等音楽院第3課程にてジャン・ジャック・カントロフ氏に師事し卒業。北九州国際音楽祭TOTOKUFOMプライズ室内楽第1位、ティボー・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクールにてパガニーニ賞、オーストリア室内楽音楽祭賞を受賞。国内外でのリサイタルをはじめ、新日フィル、東響、アンサンブル金沢、東京ニューシティ管、プラハ室内管、ヘルシンキ・フィル、ゲッティンゲンオーケストラ、南ボヘミアオーケストラ等、国内外のオーケストラと共演し、いずれも高い評価を受けている。また、オーギュスタン・デュメイ、ジェラルド・コセ氏と共演するなど、ソリスト・室内楽奏者として幅広い活躍が期待されている。パリ在住。



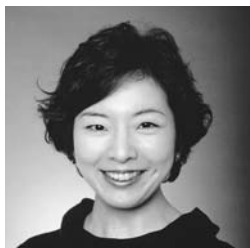
和谷 泰扶 Yasuo WATANI：ハーモニカ

1960年京都生まれ。同志社大学商学部卒業。88年ドイツホナー・コンセルバトリウム（トロツィンゲン市立音楽学院）ハーモニカ・ソリスト科卒業。小林忠夫、ヘルムート・ヘロルド、トミー・ライリーの各氏に師事。96年「村松賞」、98年1月「京都府文化奨励賞」、同年3月「第6回パロックザール賞」を受賞。91年より2002年までホナー・コンセルバトリウム（旧トロツィンゲン市立音楽学院）主任講師をつとめた。05年4月より、洗足学園音楽大学講師就任。現在、日本を中心にヨーロッパ各地で演奏活動を展開、最も注目されているハーモニカ・ソリストである。



石岡 久乃 Hisano ISHIOKA：ピアノ

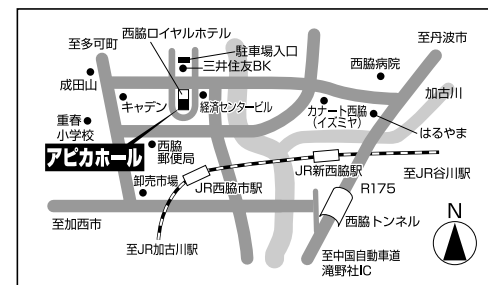
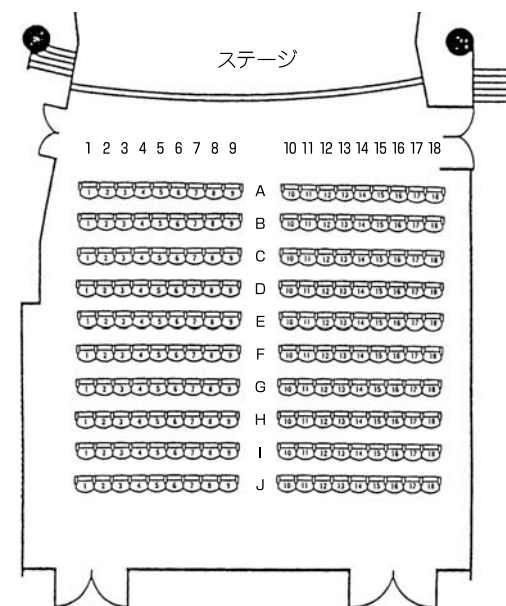
桐朋女子高校音楽科を経て、桐朋学園大学ピアノ科を卒業。同大学弦楽器伴奏研究員修了。ピアノを松井保子、新井精、小島準子諸氏に、室内楽をR.ブレンゴラ、岩崎淑、山田富士子諸氏に師事。伴奏、室内楽の活動の他、安宅薫と組んでいるピアノ・デュオ「プリムローズ・マジック」で1987年第3回セルジョ・ロレンチ国際コンクール第2位入賞、以後NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、パイヤール室内管弦楽団ほか多数のオーケストラと2台のピアノのための協奏曲を共演。NHK-FMの出演、各地でのデュオ・リサイタルなど活発な活動を行っている。ピクチャー・エンターテインメントより4枚のCDをリリース。現在、桐朋学園大学非常勤講師。



西山 琴恵 Kotoe NISHIYAMA：歌とおはなし

立教大学文学部心理学科卒業。こどもの歌を眞理ヨシコ氏に、発声を久城理恵子、篠崎義昭各氏に師事。1991年「全国童謡歌唱コンクール」関東甲信越大会で最優秀賞受賞。唱歌・童謡・新しいこどもの歌・叙情歌を中心とした全国各地でのコンサートや現代作曲家、詩人の新作発表コンサートなどで活躍している。ソロコンサートの他、Sony Music Foundation企画制作の「Concert for KIDS」、東京フィルハーモニー交響楽団の「親子音楽館」や文化庁の「本物の舞台芸術体験事業」の学校公演でオーケストラと共演。コンサート以外の舞台は2000、06年日生劇場狂言オペレッタ「羽衣・くさびら」（別役実／谷川俊太郎脚本 小森昭宏作曲）に出演。ミュージックビデオに「ぶちしまじろうのファミリークismus」（ベネッセ）などがある。04年 第34回日本童謡賞特別賞受賞。

■アピカホール座席表（180席）



■交通アクセス

- <バス> 中国ハイウェイバス西脇営業所行き「西脇」下車すぐ。三ノ宮～西脇線（神姫）「西脇」下車すぐ。
- <鉄道> JR加古川線「西脇市駅」より徒歩約15分。
- <車> 中国自動車道 滝野社ICより国道175号線で約15分。コンサート当日、アピカ地下駐車場をご利用の方には、3時間の無料券をお渡しします。

ご来場される皆さまへのお願い

小さなお子さまを対象とした約1時間のクラシック・コンサートですが、演奏中に泣いてしまったり、大きな声で騒いでしまう場合は、一度ロビーへ出るなどしてお子さまの気分転換を図ってください。ご来場された皆さまが気持ちよく音楽を楽しむことができるよう、周りへの気配りも大切です。お子さまにとっては、初めてのクラシック・コンサートかも知れません。より良い思い出となるよう、皆さまのご協力をお願いします。